

小野市長 様	年 月 日 住所(所在地) 氏名(名称及び代表者名) 印							
指 定 作 業 場 設 置 変 更 届 出 書								
指定作業場の 設置 変更 について、小野市民の良好な環境を保全する条例第 40 条の規定により、関係書類を添えて次のとおり届け出ます。								
指定作業場の名称								
指定作業場の所在地	小野市	町	番地					
指定作業場の種類								
用途地域		排水の放流先						
自動車の出口が接する道路の幅員	m	200m 以内の附近見取図	別紙()のとおり					
作業時間	午前 時から 午後 時まで(時間)							
工事着工予定	年 月 日	工事完成予定	年 月 日					
作業員数	常時	人	公害防止管理者 又は責任者名					
	最盛時	人						
受付印	調査 年月日	企業選 定基準	緩 衝 地 帯	ばい煙 粉じん	水 質 汚 濁	騒 音 振 動	悪 臭	総 合
	結 果	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付

- (備考) 1 印の欄は、記入しないこと。
 2 「用途地域」とは都市計画法(昭和 43 年法律第 100 号)に規定する用途地域を、「排水の放流先」とは工場排水を排出する河川又は下水路の名称を記入すること。
 3 添付する別紙は、指定作業場の種類に該当する様式を使用すること。

様式第 1 3 号 (平成 4 規則 12・平成 12 規則 11・一部改正) (記入例)

年 月 日

届出日を記入する。届出は工事着工 30 日以前に行う。

小野市長 様

住所(所在地)
小野市王子町 806 番地の 1
氏名(名称及び代表者名)
株式会社 小野工業
代表取締役 小野太郎 (印)

該当内容を丸で囲む。

指定作業場 設置 変更 届出書

指定作業場の 設置 変更 について、小野市民の良好な環境を保全する条例第 40 条の規定により、関係書類を添えて次のとおり届け出ます。

指定作業場の名称	株式会社 小野工業							
指定作業場の所在地	小野市王子町 806 番地の 1							
指定作業場の種類	自動車解体場	都市計画法に規定する用途地域を記入する。						
用途地域	調整区域	排水の放流先	油水分離槽を経て道路側溝					
自動車の出口が接する道路の幅員	8.0m	200m 以内の附近見取図	別紙(1)のとおり					
作業時間	午前 8 時から 午後 6 時まで (9 時間)							
工事着工予定	年 月 日	工事完成予定	年 月 日					
作業員数	常時	5 人	公害防止管理者 又は責任者名 代表取締役 小野 太郎					
	最盛時	7 人						
受付印		企業選 定基準	緩衝 地帯	ばい煙 粉じん	水質 汚濁	騒音 振動	悪臭	総合
	調査 年月日
	結果	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付	適・不適 条件付

- (備考) 1 印の欄は、記入しないこと。
 2 「用途地域」とは都市計画法(昭和 43 年法律第 100 号)に規定する用途地域を、「排水の放流先」とは工場排水を排出する河川又は下水路の名称を記入すること。
 3 添付する別紙は、指定作業場の種類に該当する様式を使用すること。

添付書類 1

指定作業場の概要（設置用）

敷地及び建物の状況	建物及び施設の配置		別紙（ ）のとおり				
	敷地面積（㎡）						
	及び面積 指定作業場の棟別構造	名称					
		階数					
		構造					
		建築面積（㎡）					
		床面積（㎡）					
指定作業場の面積（㎡）							
主たる施設	施設名						
	公称能力						
	動力（Kw）						
	台数						
	別紙番号						
	構造及び使用の方法		別紙（ ）のとおり				
総電力使用量		自家発電能力	総燃料油使用量	燃料油の種類			
Kwh/日		Kwh/日	ℓ/日	（いおう分 %）			
総用水量		取水方法	用水の用途	総排水量			
ℓ/日				m ³ /日			
作業の方法							
〔 作業工程図及び配置図添付 〕							
公害防止の方法							
〔 処理施設の構造及び概要図添付 〕							

添付書類 1 (記入例)

指定作業場の概要 (設置用)

敷地及び建物の状況	建物及び施設の配置		別紙 (2) のとおり				
	敷地面積 (m ²)		1,000 m ²				
	指定作業場の棟別構造及び面積	名称	解体場				
		階数	1F				
		構造	鉄骨造	建物ごとに記入する。			
		建築面積 (m ²)	600 m ²				
		床面積 (m ²)	630 m ²				
指定作業場の面積 (m ²)		570 m ²					
主たる施設	施設名		空気圧縮機				
	公称能力	15kw	主たる施設が書ききれない場合は、別紙に作成すること。				
	動力 (Kw)						
	台数	1台					
	別紙番号	3					
	構造及び使用の方法		別紙 (4) のとおり				
総電力使用量		自家発電能力	総燃料油使用量	燃料油の種類			
200Kwh/日		0Kwh/日	0ℓ/日	(いおう分 %)			
総用水量		取水方法	用水の用途	総排水量			
50ℓ/日		上水道	車の洗浄、生活用水	50 m ³ /日			
作業の方法 (作業工程図及び配置図添付)		<p><作業工程> 自動車→手作業による解体→部品取り</p> <p><配置図>別添図面のとおり</p>					
公害防止の方法 (具体的に記述する。及び概要図添付)		<ul style="list-style-type: none"> ● 防音・防振型の空気圧縮機を使用する。 ● 油水分離槽を設置する。 ● 産業廃棄物は産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 					

添付書類 2

指定作業場の概要（変更用）

敷地及び建物の状況	建物及び施設の配置		別紙()のとおり			
	敷地面積(m ²)		変更前		変更後	
	及び面積 指定作業場の棟別構造		変更前	変更後	変更前	変更後
		名称				
		階数				
		構造				
		建築面積(m ²)				
		床面積(m ²)				
指定作業場の面積(m ²)						
主たる施設	施設名					
	公称能力					
	動力(Kw)					
	台数					
	別紙番号					
	構造及び使用の方法		別紙()のとおり			
	総電力使用量	自家用発電能力	総燃料油使用量	燃料油の種類		
変更前	Kwh/日	Kwh/日	ℓ/日	(いおう分 %)		
変更後	Kwh/日	Kwh/日	ℓ/日	(いおう分 %)		
	総用水量	取水方法	用水の用途	総排水量		
変更前	m ³ /日			m ³ /日		
変更後	m ³ /日			m ³ /日		
作業の方法 〔作業工程図及び配置図添付〕						
公害防止の方法 〔処理施設の構造及び概要図添付〕						

別紙ア

指定作業場の種類別概要（A）

1 廃品の集積場又は解体場		
スクラップ等又は材料の種類及び収容量		
1日当たりの処理量		
事業用自動車	車種	
	用途	
	積載量	
	台数	
	1日当たりの出入回数	
敷地内建物及び施設の配置並びに自動車の通行経路図		

（備考）指定作業場の種類ごとに、該当する欄のみ記入すること。